医労連速報 14春闘

2014年1月29日 No 2

東京都台東区入谷 1-9-5 日本医労連 tel 03-3875-5871

14春島総決起集金に1050名





集会では日本医労連も決意表明を行いました。先日の中央委員会で決定した「月4万円以上」要求を、正義の味方「桃太郎侍」的に演じ、会場をわかせました。

4万円の根拠を、①定昇相当分5千円、 ②これまでの負担増での不足分1万円、③ これからの負担増分1.5万円、④他産業と の格差分1万として示し、官民一体の運動 と、全労働者の団結で大幅賃上げを勝ち取 ろうと訴えました。

政財界が賃上げに言及し、連合もベア要求。一方で、消費税・社会保障改悪が強行 されようとしている中での春闘、労働組合 の真価が問われています。いざ、出番!! 1月28日、国民春闘共闘委員会・東京春闘共 闘会議は、「14春闘総決起集会」を都内で開催 し、1050名が集まりました。

主催者からは、「たたかいとろう大幅賃上げ、 くいとめよう憲法改悪、許すな雇用・くらし破 壊の暴走政治」をスローガンに、大幅賃上げと 国民春闘再構築、東京都知事選勝利にむけての 奮闘が呼びかけられました。とりわけ、3月13 日は、全国が総決起しようと意思統一しました。



石破幹事長、内部留保で賃上げ主張

28日の衆院本会議で、自民党の石破幹事長は、デフレ不況の大きな要因のひとつに名目賃金低下をあげました。「景気が良くなったから賃金を上げるのではなく、賃金をあげなくては景気が良くならない」と賃上げの先行を強調し、民間企業の内部留保の活用を促しました。

あとは実現だけ、言うだけにならないよう 要求していきましょう!!2月7日は、日本 医労連の国会行動です。